

対象学年			
小学校		中学校	
低学年	中学年	高学年	全学年

秘密基地づくりと仮眠体験



プログラムの概要

この活動は、雑木林の手入れ活動で切り出された小低木を使い、1~4名が夜のひとときを仮眠する秘密基地（小屋）づくりに挑戦するものです。

小屋の完成には、小学生で5時間、中学生で4時間くらいを要します。協力し合って作業する喜び、完成時の達成感、小屋での仮眠時の冒険心など、子どもにとって魅力ある活動になります。木と木を結ぶには、「垣根結び」等の結び方が有効ですが、中学生以上なら最初にロープワーク講習を入れて展開すれば、より効果的な活動となります。

注意：森の手入れ活動で切り出した木や要所に積んである木々、森の中に散在している伐採された木を利用し、足りないところは竹を利用します。また、基地の下に敷く草は草地を刈って利用してください。

所要時間：4時間～8時間

秘密基地づくりと仮眠体験

1 活動のねらい

- ・整備された雑木林の中こそ、すばらしい自然であることに気づく。
- ・自然との一体感をとおして、自然のすばらしさや活動の楽しさを感じとる。
- ・森の中で小低木や小枝、草等を使って互いに協力して秘密基地づくりに挑戦することをおして、達成感を共有しあい協調性を身に付ける。

2 活動のフィールド

- ・第二ナラの木広場、またはアリの巣広場
- ・40人位（1グループ4名程度）

3 準備品

団体・個人で用意するもの：荒縄（2班で1巻）、軍手
自然の家で用意するもの：ノコギリ鎌（各班2丁）、手ノコ

4 活動の手順

(1) 事前学習（自然の家に来る前の学習）

- ・ロープワーク（垣根結び）について家族や近所の人に聞いたり、講習したりして、結べるようにしておきます。
- ・どんな小屋をつくりたいか設計図を書いて夢を膨らませておきます。

(2) 自然の家の活動

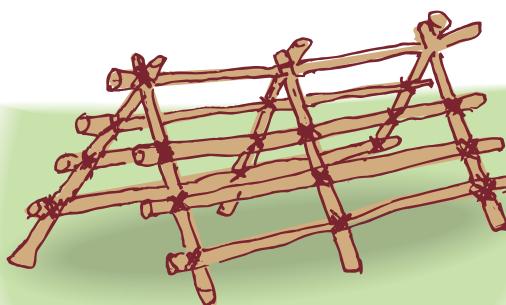
①森の中を歩いて、基地をつくる場所を決めます。

- ・平らなところで下にアリの巣がないところを選びます。
- ・秘密基地なので隣とは10m以上離します。
- ・生きた木が使える場所がよいです。



②基地の形を相談して決め、骨組となる木が何本いるかを考えます。

- ・基本的な三角小屋では
- ・柱となる木が6本
- ・横にわたす梁（はり）としてやや長めの木が7本



③森の中を散策して、柱や梁に使える木を必要な数だけまず集めます。



④2本の木を頭で結んで、三角又を3組つくります。横木をわたして三角又を次々と結んでいきます。



⑤横木を3～4段にわたして、骨組をじょうぶにします。



⑥骨組みが出来たら、小枝や草を屋根にひっかけながら、屋根をふきます。地面には、刈り草を敷きつめるか、ロールマットを敷いて完成です。



注意：ノコギリやノコギリ鎌は、完成した時点ですべて回収します。

【秘密基地を利用した活動】

- ①完成するまでは秘密としておき、完成後、相互に基地を訪問し合って寝心地を鑑賞し合います。
- ②夕食後、夜の7時から9時まで基地内で生活し、森の音を鑑賞します。



【後かたづけ】

- ①ノコギリ鎌で荒縄を切って、基地を解体します。
- ②切った荒縄はすべて大きなゴミ袋に回収します。
- ③骨組みに使った小木や枝は分散させずに、通路の奥の開けた場所にきちんと積んでおきます。
- ④下草や小枝は森の中に分散して返し、できるだけ自然の状態に復原します。

ふりかえりの活動 (次のような言葉掛けをして活動をふりかえると良いでしょう。)

- ・雑木林に入ってみて感じたことを言ってください。（ふりかえり用紙があれば書く）
- ・完成した自分たちの基地で過ごしてみてどう思いましたか。
- ・森はあなたにとってどんなものだと思いますか。

5 活動上の留意点

(1) ノコギリやノコギリ鎌の扱いに十分注意するよう事前に確認し合いましょう。また、作業中の置き場所にも注意させましょう。

(2) 特に手入れされていない森のやぶの中には、時としてアシナガバチが巣をつくっています。一定の範囲内に侵入すると攻撃してきますので、森の中に入るときには棒等で茂みをたたきながら入りましょう。

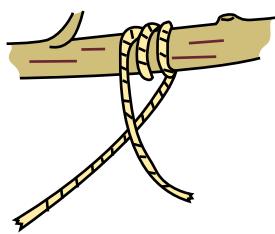
(3) 森の中での活動でいちばん心配されるのは、ヤマウルシによるかぶれです。事前にヤマウルシそのものを示して、注意を促してください。



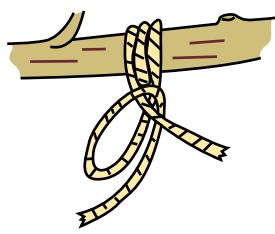
ヤマウルシ

6 資料

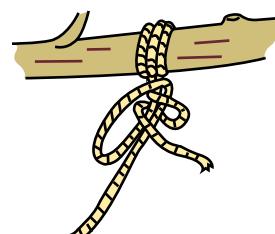
〈垣根結び〉



強く絞めたら短い縄の端を
上に重ねます。



長い縄の側を短い縄の端を
囲むようにループを作ります。



短い縄の端をこのループの
中にもう一回回して、長い
縄を強く引きます。

7 参考文献 濁川明男：2004「里山から学ぶ」濁川明男 編著 北越出版

ねらい別活動プログラム集「秘密基地づくりと仮眠体験」

発行日：平成18年2月28日

発 行：独立行政法人国立少年自然の家 国立妙高少年自然の家

所在地：〒949-2235 新潟県妙高市大字関山6323-2

編集・執筆：濁川明男（上越教育大学教授）